

L'INCR O CIO

OPERA ARTIGIANA FOTOGRAFIA E DIPINTI
DALLE OTTO GIAPPONESE

GALLERIA INOPLAS

VIA 28 LUGLIO 10 MERCATELLO S/M(PU)

26 AGOSTO — 30 AGOSTO 2012

ORARIO 11:00 ~ 13:00 16:00 ~ 19:00

VI INVITIAMO ALL'INAUGURAZIONE DELLA MOSTRA
DOMENICA 26 AGOSTO ORE 18:00

GALLERIA INOPLAS

- *飯島恵里 (彫金) *ERI IJIMA (CESELLATURA)
- *井口純子 (油絵) *SUMIKO INOKUCHI (PITTURA)
- *公文知洋子 (テキスタイル) *CHIYOKO KUMON (TESSUTO)
- *杉岡真紀子 (造形) *MAKIKO SUGIOKA (ORNAMENTO)
- *田村悦子 (篆刻) *ETSUKO TAMURA (TIMBRO)
- *長谷川洋子 (手描き染) *YOKO HASEGAWA (TINTURA)
- *シュメーヤ千昌 (写真) *CHIAKI SHUMEER (FOTOGRAFIA)
- *三澤義子 (ポジヨギ) *YOSHIKO MISAWA (TESSUTO)

関西とイタリア在住の女子美の仲間 作家 8 人の展覧会です。芸術は人生そのものとする
イタリアで、楽しく着飾り、美味しい食事、面白い旅がお好きな作家たちは、きっと新たな
発見をされるのではないのでしょうか。ルネッサンスの画家ピエロデッラフランチェスカの
迎った街道筋の町メルカテッロは ラファエッロの生地ウルビーノも近くです。ポローニヤ
からペーザロ経由でも フィレンツェからアレッツォ経由でもどちらも魅力的な景観です。
人と人が出会う交差点、リンクローチョ展へのご来場をお待ちしています。

ディレクター 香春・I・マラニエッロ

GALLERIA INOPLAS

VIA 28LUGLIO 10, 61040 MERCATELLO S/M (PU) ITALIA

TEL (39) 0722- 89332 ino1919@w4.dion.ne.jp

inoplas@pro.odn.ne.jp



CHIYOKO KUMON

公文知洋子

女子美術短期大学で造形美術を学ぶ。織物会社勤務。そのご草木染による織の制作を始める。藍染古布に出会い三十年余軽快透明感のある 裂き織り (Fabric Art) の制作と発表を継続。

受賞歴 1990年日本クラフト展テーマ部門賞
1993年朝日現代ラフト展グランプリ
2007年全国裂織展審査委員賞 他

- 1978年 初個展以後 東京、名古屋、大阪 山口、米国、カナダ、フランス、スイス、スウェーデン、ドイツ、ウクライナ、ルーマニア、スロヴァキアで個展 グループ展開催
- 2003年 著書「公文知洋子裂き織りの世界 裂・Fabric Art」
染織と生活社出版/京都
- 2011年 兵庫県あさご芸術の森美術館に於いて「公文知洋子裂き織りの世界」を美術館企画で開催する。三十年の集大成は好評を得る。
(30years of chiyoko's SAKIORI Then & Now)
- 2012年 3th Triennial of textile 2012 (スロヴァキア)
三カ国の作家八人展 Bern (スイス)

*裂織は裂いた布で織る織表現のひとつで私は戦前までの古布を使っています。時を経た布の色合い風合いを活かし新感覚の裂き織り布を創りあげています。最新の作品は爽やかで心地よい作品を目指してその時々々の心象や感情をカットした裂織布とミシンで表現しています。

<http://chiyokokumon.com>